

2024年度メキシコ日本商工会議所 委員会・連絡会活動方針

委員会・連絡会・支部	活動方針
ビジネス環境整備委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日墨政府が開催する本会合に参加し、各委員会を通じて把握された課題や要望を墨国政府に伝え、日本企業のビジネス環境の改善を図る。会合参加の実効性を高めるため、論点提示や会合の進行方法について事前に日本国政府・大使館とすり合わせ、適切な準備を行う。本会合が開催された場合は、担当委員会と共に、所轄官庁との個別面談などを通じた改善実現のためのフォローアップを行う。 2. 本会合開催有無に拘わらずCOMCEとの対話を深化するなどビジネス環境整備に資する施策を立案し、実行する。
治安問題委員会(※)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 最新の治安情報を収集し、邦人や会員企業従業員に広く共有して、メキシコ生活における身辺安全や治安改善に資する活動を行う。 2. 上記情報に基づき、政府治安関係当局に働きかけ、当局による具体的な治安対策強化や、事件が発生した際の迅速な対応を実現する。 3. 貨物盗難被害を中心に会員企業の声を集め、治安関係当局及び関係省庁への陳情や自衛策の推進を行うと共に、米独等他国商工会議所及び運輸業会議所連合等と協働し、メキシコにおけるビジネス環境の改善を図る。
知財・基準認証委員会(※)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会員企業に影響のある知財・基準認証事業をテーマアップし、大使館と連携して関連当局との解決を図る。 2. COFEPRIS の許認可取得改善と医薬品の同等性認証取得に向けた活動を強化する。 3. 経済省基準局(DGN)・貿易局(DGFCCE)との直接対話を通じた NOM 省令問題・通関問題の改善を目指す。
税務・通関委員会(※)	<ol style="list-style-type: none"> 1. IVA 還付迅速化に向けた、税務当局(SAT)への継続的な働きかけ 2. 納税者にとって負担が大きい制度の改善要請を継続 3. RFC やFIEL、CSD に関連する手続きなどSAT 行政手続き上の問題点について改善を要請 4. 通関分野の問題点に関する経済省貿易局及びメキシコ国家税関庁(ANAM)との協議
社会インフラ委員会(※)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会員企業に影響のある社会インフラ業界の最新の動向、関連政策/法令の変更等につき情報共有・意見交換を行う。 2. 会員企業が関与する事業の問題・課題を吸い上げる(特に電力・エネルギー分野)。 3. 課題解決・緩和に向け、日本大使館、他国商工会議所、業界・経済団体等と協働しメキシコ政府への働き掛けを行う。 4. 水素分科会の活動を通じ、脱炭素化に資する取組をAll Japan目線で推進する。
労務委員会(※)	<p>メンバー間の親睦を図りつつ勉強会及びその他の活動を実施しメンバーの知識を広め、深める。同時にカマラ会員企業の労務・人事部門支援のため、情報提供(勉強会成果の共有、講演会の開催、現地従業員給与福利厚生実態調査、Eメールでの情報配信等)、並びにビジネス環境整備活動(分野は労働、社会保障、出入国在留管理)を実施。カマラ内外の関連組織・団体との交流(税務通関委員会、税制調査委員会、広報出版委員会、INDEX 等)。メキシコ人メンバー(委員)のいる委員会として日西 2カ国語での活動を継続。</p>
経済調査委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 経済調査・発表、メンバー間の活発な意見交換等を通じ、メキシコ経済に精通した人材開発に貢献 2. 月報・年報・セミナー開催を通じ、経済、金融市場、ビジネス動向等に関する最新情報をタイムリーに提供し、会議所会員を中心としたメキシコ日系企業の活動に貢献 3. 2024年大統領選に関し、メキシコの政治動向及びマクロ経済・ビジネス活動に与える影響を調査
税制調査委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1. メキシコ税務制度に関し活発に意見交換し、在メキシコ日系企業が抱える課題の把握および対応策を検討する。 2. 会議所例会・カマラホームページ・セミナー等を通じて、在メキシコ日系企業の業務に役立つ税務情報を提供する。 <ul style="list-style-type: none"> - 最新のメキシコ税務制度に関する情報(税制改正や実務上の留意点等) - 在メキシコ日系企業が抱えている税務上の課題 - メキシコ税務制度に関する一般的な情報 3. 当委員会が議論された内容については、必要に応じて税務・通関委員会、労務委員会、GTO・QRO支部税務勉強会など各委員会と共有し連携を図る。 4. 年間活動により、委員会メンバー相互の親睦を図る。
広報出版委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会員各社間の情報の共有化・活用を促進し、ビジネス上及び生活上の有益な情報発信を行う。 2. デジタル住所録およびホームページの改善を継続し、会員企業の皆様が求める情報を整理、タイムリーに提供する。 3. FB による情報発信を通して会員や非会員、メキシコ社会へカマラの活動をアピールすると共に他の SNS 媒体の利用を検討する。 4. 引き続きメキシコ生活情報誌への協力を行う。 5. カマラ 60 周年に際し、記念ロゴの募集や HP 内の特設サイトなど、宣伝活動を行う。
文化委員会	<p>恒例イベントの進歩を目指した企画を行い、会員並びにその家族間の懇親促進の場を「明るく、愉しく、素敵に」提供することでコミュニケーションの機会を設け、日本企業のメキシコでの活動を側面的にサポートする。</p>
地域交流委員会	<ol style="list-style-type: none"> ① 首都圏会員と首都圏外会員、及び首都圏外会員相互の交流を促進する。 ② 首都圏外の各地域における問題点、課題、最新の状況等を把握し、セミナー等を通じて関連する情報及びアドバイスを提供するとともに、各地域における歴史、伝統、観光などを紹介し、文化的な交流を促進する。 ③ 首都圏外の各地域における州政府とのネットワークを維持・強化し、各州政府の動向、諸制度等をタイムリーに把握し、双方向型の会話の機会を通じて要望事項の改善及び共栄を促すとともに、非会員企業へのアクセスを増やし、新たな会員の登録増加に貢献する。
渉外委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1. メキシコ社会におけるカマラのプレゼンス向上のための活動を行う。 2. 日墨両国間の交流を深めるための活動を行う。 3. その他政府機関、各種団体との交流を図る。
観光連絡会(※)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各四半期に連絡会を実施し、観光関連情報の共有・意見交換を図る。 2. コロナ後の日本国政府、JNTO 等の訪日観光促進事業への更なる協力。 3. カマラ会員企業への観光情報発信(セミナーの実施など)。 4. ビジネス環境整備委員会に積極的に参画する。
自動車部会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各日系完成車メーカーが抱えている課題、情報の共有 2. 各協会(AMIA, ANPACT, AMFIM, JAMA, etc.)との連携 3. 環境規制、安全規制対応などの政府へのロビイング強化 4. メキシコ内における日系完成車メーカーのプレゼンス向上
通商問題連絡会・勉強会	<p>世界および日墨間の鉄鋼業界に関連する通商問題最新状況とメキシコ、北米における政治、経済状況に関する情報交換を図り、在墨日系企業のビジネス環境の改善を図る。</p>
イノベーション・スタートアップ勉強会(※)	<p>イノベーションエコシステムやスタートアップ醸成に関する情報を収集し、勉強会メンバーに共有するとともに、カマラ会員向けにも発信することで、在メキシコ進出日系企業とメキシコのスタートアップ企業の協業に貢献する。</p>
2024年総選挙勉強会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 6月2日投票に向け、4月、5月と2カ月連続で勉強会(オンライン併用)を開催する。 2. 6月の結果が出た段階で、メキシコにとっての意味、向こう6年間を占う総括の勉強会を開催する。 3. 勉強会の内容を例会などを通じて共有し、会員企業の理解醸成に貢献する。

※印は2名以上を構成する委員会